

# 研究授業 3年 サイエンスコミュニケーション科

令和2年10月1日(木)  
 3年1組 阪本主任教諭 4校時 4/11  
 3年2組 佐々木教諭 5校時 6/11

## 「回れ！グルグルコマ！」



コマの円板の大きさを変えると、回る時間は変わるのだろうか 4/11時間

コマのじくについている円板の高さを  
変えると、回る時間は変わるのだろうか 6/11時間

SC科の「風であそぼう」の時は大きい風車がよくまわったなあ。

生活科の時は小さいコマの方が良く回っていたよ。

「やじろべえ」を作った時に高い位置にスポンジを付けたらたおれてしまったよ。

下に重いものがあると安定すると思うな。



コマの円板が小さいと倒れやすいね。

コマの円板が大きいとバランスがいいね。

円板が高いところにあるとすぐ倒れたね。

円板が低いところにあるとバランスがいいね。



円板の高さを変えたら、もっと長く回っているのかどうか調べてみたいです。

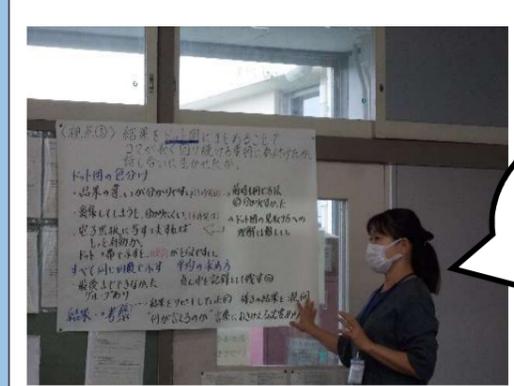
さらに円板の場所を、高くしたり、低くしたりした時は、回る時間も変わるのかを知りたいです。



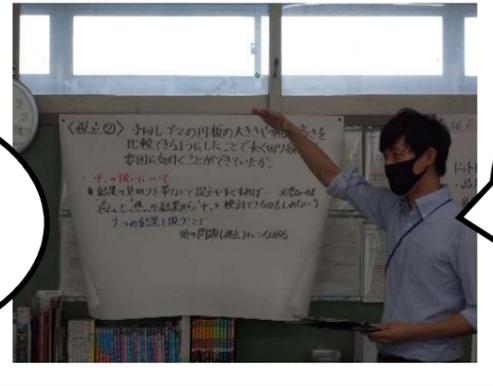
「コマ」は身近で楽しい内容で、児童の興味・関心も高い。コマ名人を目指すめあてもわかりやすい。



**研究協議会**  
 講師：文部科学省初等中等教育局  
 教育課程課 教科調査官  
 鳴川 哲也 先生



結果をドット図で表わし、さらに、帯で示して考えさせると捉えやすい。



円板の大きさ、『大・中・小』の『中』は『大・小』の結果から推測させることができたかもしれない。

自然事象との対話

児童相互の対話

学級全体での対話